



井上 澄子 様の作品

代表理事コラム

- 2 「理学療法士を取り巻く環境
～平成27年度介護報酬同時改定より～」
- 3 公益社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより
- 8 第24回愛知県理学療法学会報告
- 9 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催
の研修会・その他の研修会

代表理事コラム

理学療法士を取り巻く環境 ～平成27年度介護報酬同時改定より～

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

平成26年6月24日に閣議において、経済財政運営と改革の基本方針2014が決定、社会福祉法人の内部留保の状況を踏まえた適正化を行いつつ、介護保険サービス事業者の経営状況等を勘案して見直すとともに、安定財源を確保しつつ、介護職員の処遇改善、地域包括ケアシステムの構築の推進等に向けて、今回、平成27年度介護報酬改定が行われた。

その内容は、①中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化、②介護人材確保対策、③サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築で、具体的には、病院の在院日数の短縮・在宅復帰支援、各事業の機能の明確化（アウトカム評価）、介護職員の処遇改善であり、改定率は▲2.27%となったが、介護職員処遇改善加算をひくと、実質▲5%程度のマイナス改定となった。

介護老人保健施設の在宅復帰機能を高めるため、リハビリテーション専門職の配置を踏まえ、在宅強化型基本施設サービス費及び在宅復帰・在宅療養支援機能についてより求められるようになった。

リハビリテーション関係では、機能訓練をただ単に行うのではなく、「心身機能」、「活動」、「参加」等の生活機能維持・向上を図ることを運営基準事項に加え、リハビリテーションの基本理念を明確にした。

これにより、通所リハビリテーションでは、活動と参加等の生活行為の向上に焦点を当てた「生活行為向上リハビリテーション」として、訪問と通所の組み合わせが可能な報酬体系（生活行為向上リハビリテーション実施加算）を導入等、「PDCA」サイクルによる、リハビリテーションマネジメントを推進している。

また、訪問リハビリテーションの報酬の見直しがあり、「一物二値」でなく、医療機関からの提供と訪問看護ステーションからの提供による介護報酬が一元化され、看取りを含め在宅療養を支えるべき訪問看護ステーションのあり方も見直されている。

今後は訪問・通所ともに、ただ単にリハビリテーションを提供するのではなく、適正な評価を行的確な目標を設定することで、利用者の生活機能の向上と、通所介護・訪問介護への移行を行わなければならない。

代表理事会務報告（平成27年1月1日～3月31日）

1月17日（土）	愛知県理学療法士会理事会
1月18日（日）	新人教育プログラム研修会
1月23日（金）	あいち次世代ロボットフェスタ
1月26日（月）	災害対策委員会
1月31日（土）	中部リハビリテーション専門学校同窓会「同友会」創立30周年記念祝賀会
2月 3日（火）	愛知県介護予防推進会議（星野副代表理事代理出席）
2月 6日（金）	第3回名古屋市在宅医療・介護連携推進会議
2月16日（月）	第7回地域医療再生に関する多職種連携協議会（愛知県医師会館）
2月23日（月）	社会福祉法人サンライフ サンサンリゾート太古の竣工式
3月 5日（木）	愛知県医務国保課
3月 5日（木）	東名古屋附属リハビリテーション学院卒業式
3月 6日（金）	あいち福祉医療専門学校教卒業式
3月 6日（金）	星城大学リハビリテーション学院卒業式
3月 7日（金）	中風リハビリテーション専門学校卒業式
3月11日（水）	介護報酬説明会（保険部）ウイंक愛知
3月13日（金）	トライデント医療看護専門学校卒業式
3月14日（土）	星城大学卒業式
3月14日（土）	愛知医療学院短期大学卒業式
3月14日（土）	愛知県理学療法士会理事会
3月19日（木）	東海医療科学専門学校卒業祝賀会
3月23日（月）	第8回地域医療再生に関する多職種連携協議会（愛知県医師会館）



職 能 局 業務推進部
部長 石田 悦二

<ご挨拶>

新入会員の皆様、遅ればせながら国家試験合格おめでとうございます。

新年度を迎え、特に介護保険関係の施設や事業所にお勤めの会員皆様におかれましては、介護報酬改定への対応に四苦八苦真っ只中ではないでしょうか？毎日のことながら早く落ち着きを取り戻し今年度も前向きに、そして元気に業務に取り組んでいきたいですね。

さて、業務推進部では今年度も会員皆様のお役に立てるような研修会や事業運営に努めてまいります。その際は是非奮ってご参加ください。

今後も当部の活動にご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

<報告>

2月15日(日)に平成26年度業務推進部第2回研修会を開催し、34名の皆様にご参加いただきました。

一昨年度からシリーズ化したテーマ『地域包括ケアシステムの動向』の第2弾であり、前回に引き続いて講師に医療法人仁医会の藤田正之先生をお招きし、午前は講義、午後は「模擬地域ケア会議」のグループワークを行いました。

普段の業務ではあまりなじみのない職種になりきってのグループワークに皆さん戸惑っておられましたが、先生のアドバイスやグループ内での意見交換で活発なグループワークとなりました。

“講義・グループワークを通して地域包括ケアシステムについての理解が深まった”など多くの感想をいただき大変好評でした。

<ご案内>

6月7日(日)に今年度の業務推進部主催第1回研修会を開催いたします。

これも昨年度からシリーズ化した『理学療法(士)のこれまでと、これから』というテーマで、第2弾となる今回は当士会理事で医療法人知邑舎岩倉病院の片岡寿雄

先生にご講演いただきます。

内容は、先生の長年の経験を通した「臨床、管理、教育、組織運営、療法士の将来など」について、若い世代や中堅～管理職に従事されている方まで幅広い世代にむけてご講演いただきます。

申込方法等詳細は、本ニュースの研修会情報および県士会ホームページをご覧ください。会員皆様はもちろんのこと職場や関連施設のリハビリテーション専門職の方々もお誘い合わせのうえ是非ご参加ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



社会局 健康福祉部
部長 荒谷 幸次

新会員の皆様、合格おめでとうございます！

我々理学療法士は、通常業務に留まらず、地域の保健、福祉、健康増進・教育に貢献していくことは、非常に重要な役割です。社会局健康福祉部では、今年度も本地域のスポーツ選手・指導者、地域在住の高齢者や障がい者、またリハビリテーションに関わる多くの職種の方々に、少しでも貢献できるような活動（公益事業）を継続していく予定です。

今年度は、主に下記の事業を行っていきます。

- スポーツ傷害予防講座：
名古屋東ブロック、尾張北部ブロック、尾張東ブロック、東三河ブロックで開催予定
- 高校野球メディカルサポート：
春季大会、夏季大会、秋季大会
- 半田市セカンドライフフェスティバル：
一般市民の体力チェック、運動指導
- 地域リハビリテーション推進事業：
リハビリテーション職種への研修会等

各事業の詳細は、追って県士会ニュース、HP等でお知らせ致します。ご興味ある会員の方はぜひご参加下さい。

今年度も会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



社会局 小児福祉部
部長 鷓飼 宏和

**「こどものリハビリ施設ガイド」
ホームページ掲載のご案内**

この度、愛知県理学療法士会公益事業の「こどものリハビリ施設ガイド」が完成し、ホームページ上に掲載いたしました。本事業遂行にあたり情報をご提供いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。つきましては、会員の皆様にも広くご活用いただきたく、ご案内させていただきました。患者様への情報提供、施設間の連絡等にお役立ていただけましたら幸いです。尚、患者様への情報提供の際には、施設へ事前に電話連絡等の確認をとっていただけるようにご案内下さいますよう、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

社会局 ニュース編集部
部長 安本 旭宏

今号のニュースが今年度最初のニュースになります。ニュースは引き続き年4回（5月、8月、11月、2月）発行いたしますので、各部局・委員会の活動報告、研修会案内、求人情報等の掲載に是非ご利用ください。

社会局 広報部
部長 近藤 達也

2月にぴたっ！とあいち13号（広報誌）を送付させていただきました。

今年は見開きの方向を変更して会員のみなさまをはじめ愛知県内の市町村役場、保健所、社会福祉協議会、高等学校等に社会局（社会部、健康福祉部、小児福祉部）の活動を送付いたしました。

ぴたっ!とあいち

2015
第13号



ポートメッセなごやで開催された「ウェルフェア 2014」
(平成 25年 5月 23日～ 25日)

※詳しくは本誌にて掲載

・介護予防と理学療法士

公益社団法人 愛知県理学療法士会
副代表理事 星野 茂

・公益事業活動紹介

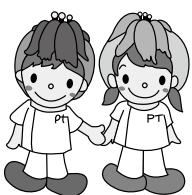
- ・第17回国際福祉健康産業展
／ウェルフェア2014
- ・こどもの福祉機器展
チャレンジドフェア2014 報告
／2015 ご案内
- ・風船バレーボール大会開催!
- ・地域住民への健康増進支援!
- ・スポーツ障がい予防教室開催!
- ・障がい者スポーツ大会コンディショニングサポート!
- ・地域リハビリテーション推進事業

・理学療法って知っていますか? 理学療法って何だろう?

・市民公開講座 ご案内

第24回愛知県理学療法学会大会

テーマ:長引く痛みの原因と対処法



ピー太君とピーちゃん
※公益社団法人 愛知県理学療法士会
マスコット

常設委員会

白書委員会
委員長 西山 知佐

白書委員会 調査協力をお願い

本会は、全国で唯一県士会の白書を作成しています。白書を発行することは、行政や他団体をはじめ、広く認識してもらうための一手段として重要と考えています。具体的には、本会の事業活動だけでなく、理学療法士が、どのような医療機関、介護施設、事業所に勤務しているか等です。

2015年度に3回目の発行を予定しており、今年はその作成のためのアンケート調査を実施する年にあたります。

***会員個人アンケート**

お忙しい中、会員個人アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございます。また、県学会をはじめ、諸々のキャンペーンにご参加いただき、感謝申し上げます。

しかし残念ながら予定数に達しないため、5月末日まで延長することになりました。お忙しいとは存じますが、まだお済みでない方におかれましては、是非ご協力の程お願い申し上げます。

アンケートはPC、携帯電話、スマートフォンで参加できます。所要時間は5分程度です。本会ホームページ特設バナーへアクセスして下さい。

The screenshot shows the website interface. On the left is a sidebar menu with categories like '理学療法士の方へ' (For Physical Therapists) and 'その他' (Others). A callout box with a dashed border points to a banner in the sidebar that reads '2014年度版 愛知県理学療法白書 個人会員アンケート' (2014 Edition Aichi Prefecture Physical Therapy White Paper Individual Member Survey). The main content area features a '行事・研修案内' (Events/Workshop Information) section with a list of dates and titles. A callout box with a solid border points to the survey banner in the sidebar, containing the text 'アンケート特設バナーはここです' (The survey special banner is here).

***施設アンケート**

前回お知らせしました通り、今夏施設アンケートも実施する予定です。施設アンケートは、各会員所属施設にアンケート用紙を送付いたします。次号ニュースと一緒に同封される可能性もございます。質問は多岐

にわたりますが、所属する施設の該当する部分に回答していただく予定です。

お忙しいとは存じますが、施設アンケートにもご協力下さいますよう、併せてお願い申し上げます。

白書に関するお問い合わせ先：apta.white@gmail.com

公益社団法人 愛知県理学療法士会

平成27・28年度役員（理事）選挙結果報告

平成27年3月
選挙管理委員長
鈴木 剛

<理事>

得票数	氏名	(所属)	定数 理事10名、監事2名
			投票による選挙にて10名当選
327	鳥山 喜之	(医療法人桂名会 木村病院)	
304	坂口 勇人	(星城大学リハビリテーション学院)	
284	三宅わか子	(星城大学リハビリテーション学院)	
280	小川 智也	(公立陶生病院)	
266	星野 茂	(蒲郡市民病院)	
260	熊谷 泰臣	(善常会リハビリテーション病院)	
249	加藤 文之	(名古屋学院大学 リハビリテーション学部)	
237	熊沢 輝人	(名古屋市立西部医療センター)	
236	都築 晃	(藤田保健衛生大学 医療科学部)	
227	片岡 寿雄	(岩倉病院)	

<監事>

定数内にて2名

野崎 正幸	(自宅会員)
松野 俊次	(豊田市こども発達センター)

<開票>

登録会員数:	4837名
投票数:	519名
投票率:	10.7%
選挙管理委員:	4名
開票立会人:	3名
業者:	2名



投票会場



投票風景

公益社団法人愛知県理学療法士会 選挙管理委員会

第24回愛知県理学療法学会報告

大会長 肥田 朋子

去る3月1日、名古屋国際会議場にて第24回愛知県理学療法学会を開催いたしました。開会式には、初めて愛知県知事と愛知県医師会長が出席され、他の後援団体のご来賓も交え盛大に開催されました。当日は雨天で、しかも理学療法士・作業療法士国家試験日と重なってしまいました。1000名を超える多くの方々にご参加をいただきました。特別講演、シンポジウム、口述発表、ポスター発表におきましては活発な討論がなされ、非常に有意義な学会大会となりました。本大会を盛会裡に終了することができましたことは、ご参加いただきました会員の皆様のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

大会運営には不慣れで至らぬ点もあり、皆様には多々ご迷惑をおかけしたと存じますが、なにとぞご容赦いただきたく存じます。今後ともNPO法人愛知県理学療法学会にご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、HPなどでお知らせいたしておりましたが、ここに改めて抄録集の訂正を掲載させていただきます。ご迷惑をおかけいたしましたこと、改めてお詫び申し上げます。

【修正箇所】

プログラム (11ページ～)

・11ページ 口述1 0-01 演題名

誤	正
回復期脳卒中片麻痺患者に対する歩行練習アシストを用いた歩行訓練の経験	回復期脳卒中片麻痺患者に対する歩行練習アシストを用いた歩行訓練の有用性

・11ページ 口述1 0-02 副題名

誤	正
(副題抜け)	～シングルケースデザインによる検討～

・11ページ 口述2 0-10 演題名

誤	正
変性側弯に生じた後仙腸靭帯由来の殿部痛に対する運動療法の一考察	後仙腸靭帯由来の殿部痛を訴える症例に対し変性側弯を考慮した理学療法の一考察

・19ページ ポスター6 P-35 副題名

誤	正
～チーム医療の重要性の再認識～	(削除)

愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

◎業務推進部

平成27年度 第1回研修会のご案内

※新人教育プログラム：なし、履修ポイント：なし

【日時】平成27年6月7日（日）

13：30～16：30（受付開始13：00）

【会場】あいち福祉医療専門学校

（金山総合駅南口から徒歩5分）

【テーマ】『理学療法（士）のこれまでと、これから』

【講師】片岡 寿雄 先生

（公益社団法人愛知県理学療法士会

理事、医療法人知邑舎 岩倉病院 理学療法士）

【内容】先生の長年の経験を通じた「臨床、管理、教育、組織運営、療法士の将来など」について、若い世代や中堅～管理職に従事されている方まで幅広い世代にむけてご講演いただきます。

【対象】理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生 等

【定員】60名（先着順、定員に達し次第締め切り）

【参加費】無料

【主催】公益社団法人 愛知県理学療法士会

職能局業務推進部

【申し込み期間】

平成27年4月20日（月）

～平成27年6月3日（水）

【申し込み先】E-mail：aptagyomu@hotmail.co.jp

【申し込み方法】

以下の項目を明記して申し込みください

件名：業務推進部第1回研修会申し込み

記入項目：

①氏名 ②貴施設名、所属・部署 ③職種

④返信連絡先E-mail*

受信確認後、3日以内にE-mailにて連絡させていただきます。

*返信許可するように、受信拒否解除等の設定の変更をお願いします。

【問い合わせ先】

医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア
リハビリテーション課 石田 悦二
TEL (052) 384-5411

こちらからの返信が4日以上無い場合は、メールが正しく届いてない可能性があります。

お手数ですが、上記問い合わせ先まで電話でご連絡をお願いします。

◎災害対策研修会のお知らせ

毎年開催しております災害対策研修会を、今年度も2回開催します。1回目は7月に講義形式で、2回目は10月にグループディスカッション形式で開催する予定です。

今回は1回目の研修会のご案内です。準備都合上、未確定の部分がありますが、後日本会ホームページ上でお知らせしますのでご確認ください。

お知り合いの方、職場の方にもお声かけいただけると幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。

●日時：平成27年7月11日（土）

13:30～16:45（受付開始13:00）

●会場：名古屋都市センター 14F 特別会議室

（JR・名鉄・地下鉄金山駅下車 徒歩1分）

●講師・講演内容

▶ 辻田 朋大 様

（愛知県健康福祉部保健医療局医務国保課

救急・災害医療グループ）

「愛知県における

災害医療政策体制について」（予定）

▶ 久田 光政 様

（特別非営利活動法人 被災者応援・

愛知ボランティアセンター理事長）

「様々な災害時の被災者支援活動について」

（予定）

●対象者：医療・介護職あるいは医療・介護施設等で勤務されている方

●参加費：無料（なお準備都合上、事前申込が必要です）

●申し込み方法：

下記の必要事項をご記入の上、メールでお申し込み下さい。

- ① 氏名（ふりがな）、② 所属、③ 職種、
- ④ 理学療法士会員は履修ポイント取得希望の有無、⑤ 履修ポイント取得希望者は会員番号と生年月日

E-mail : shinsai-apta@hotmail.co.jp（お問い合わせもこちらへお願いします）

●理学療法士会の会員は、以下に挙げた認定・専門の履修ポイントを取得できる予定です。

該当ポイント：7.教育管理理学療法専門分野 b.認定理学療法士（管理・運営）、d.専門理学療法士（予定）



その他の研修会

◎第38回総合リハビリテーション研究大会

案 内：総合リハビリテーション研究大会は（公財）日本障害者リハビリテーション協会が主催し、開催地域の実行委員会が中心となって企画運営する大会です。医療・教育・職業・介護・福祉などリハビリテーションに関わる専門職と障害のある当事者の方々の交流と議論を通じて、よりよいサービスとシステムを生み出し普及することを趣旨としています。私たち理学療法士にとって当事者が主役となる真のリハビリテーションを再考する絶好の機会になると思いますので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ：「総合リハビリテーションの深化を求めてⅢ」

開催日時：平成27年9月18日（金）午前9時
～19日（土）午後4時半

会 場：愛知県産業労働センター「ウインクあいち」
（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

実行委員長：

愛知医科大学リハビリテーション科

教授 木村 伸也

取得単位：日本理学療法士協会 生涯学習システム単位
取得可（予定）

主 催：公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

【同時開催】

ICF研修会「総合リハビリテーションにいかすICF」

日 時：9月18日（金）17:00～20:00（予定）

講 師：上田 敏

（公財）日本障害者リハビリテーション協会顧問・元東京大学教授

大川 弥生

（独）産業技術総合研究所 知能システム研究部門 招聘研究員

◎第54回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

日 時：平成27年7月26日（日）
13:00～16:20（開場12:30）

内 容：テーマ「療養指導をレベルアップ」

講演1 「糖尿病看護における
訪問看護師の役割」

講演2 「CSII、CGMを活用した
糖尿病療養支援の実際」

講演3 「糖尿病治療薬SGLT-2阻害薬の
特徴と療養指導上の注意点」

講 師：講演1 碧南市在宅ケアセンター
訪問看護認定看護師 山端 二三子

講演2 豊田会刈谷豊田総合病院
糖尿病看護認定看護師 本田 千春

講演3 春日井市民病院
薬剤部主査薬剤師 服部 芳明

会 場：名古屋大学医学部附属病院
中央診療棟3階講堂
（名古屋市昭和区鶴舞65：JR中央線「鶴舞」
駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約5分）

受講費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料
その他参加者 1,000円

定 員：200名

申込先：事前に申し込みの必要はありませんので、参加
ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい

締 切：特にありません

主 催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共 催：公益社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後 援：公益社団法人 愛知県理学療法士会

その他：○糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として2群1単位が認定される予定です。

○本研修会は、参加により（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士（代謝）資格取得および更新に関する履修ポイントとして、5ポイント（大項目2-6）が取得できる予定です（現在申

請中)。参加時にPT協会会員番号が必要ですのでご準備ください。

○問合せ先：

愛知県糖尿病療養指導研究会事務局
医療法人社団喜峰会東海記念病院
藍川 智津
(mail : aichicde2003@yahoo.co.jp)、
または医療法人三仁会あさひ病院リハビリ
テーション科 横地正裕
(TEL : 0568-85-0077)

◎第22回日本赤十字 リハビリテーション協会研修会

日 時：平成27年7月4日(土)
9:30～17:00

テーマ：赤十字認知症セミナー

～行動・心理症状の対応と
包括的リハビリテーション～

内容および講師：

「認知症の診断と治療」9:35～11:05
遠藤 英俊(国立長寿医療研究センター長
寿医療研修センター長)

「行動・心理症状の対応とリハビリテーション」
11:15～15:20(昼休み1時間含)
小川 敬之(九州保健福祉大学)

「運動・歩行障害と転倒予防」
15:30～16:15

白石 浩(今津赤十字病院)

「食事と栄養の支援」16:15～17:00
山根 由起子(京都府立医科大学)

会 場：名古屋第二赤十字病院
(名古屋市昭和区妙見町2番地9)

受講費：8,000円

定 員：100名(予定)

申込方法：日本赤十字リハビリテーション協会ホーム
ページ(<http://jrcra.sakura.ne.jp/>)より申
し込み

締 切：平成27年6月末日

主 催：日本赤十字リハビリテーション協会

◎臨床家のための認知症理解と臨床的思考

日 時：2015年6月28日(日)
10:00～16:00(9:30受付)

内 容：リハビリテーションの現場で働く臨床家に対し、臨床で生かすための認知症のメカニズムやその病態を解説し、現場で本当に困っている「痛みの評価」や「運動・行為の学習」について一緒に考えましょう。

講 師：中津智広(のぞみの丘ホスピタル)

若月 勇輝(西尾病院)

平井 達也(いしい外科三好クリニック)

司会：阿部 友和(星城大学)

会 場：名古屋都市センター 特別会議室(金山駅)

受講費：5,000円(理学療法士協会、作業療法士協会の会員の方)

8,000円(協会会員外)

定 員：100名(先着順)

申込先：tourinrehaken@gmail.com

件名：6月セミナー申込

本文：①氏名(よみがな)

②所属先

③職種(経験年数)

締 切：2015年6月27日(土)

主 催：東海臨床リハビリテーション研究会

◎中枢神経系の解剖学(仮)

日 時：平成27年8月9日(日)
10:00～16:15(受付9:30～)

内 容：10:00～11:30 中枢神経系の解剖学1

11:40～13:10 中枢神経系の解剖学2

13:10～14:30 昼休憩

14:30～16:00 中枢神経系の解剖学3

16:00～16:15 質疑応答

普段目に見えない中枢神経系の構造や機能を、実際に先生自身が行ってきた解剖の知見を基に根拠を持って中枢神経障害を理解することができる勉強会を予定しています。

講 師：荒川 高光先生(神戸大学大学院 保健学研

究科 助教)

会 場：国際医学技術専門学校 理学療法学科

受講費：10,000円

定 員：60名程度

申込先：mkptmeeting@gmail.com（佐藤宛）に
「中枢神経系の解剖学参加希望」としてご連絡
下さい。その後、申込みフォームのご案内を
させていただきます。

締 切：8月8日（土）

主 催：形態学と運動学に基づく理学療法研究会

全国言語聴覚士協会、愛知県言語聴覚士会

日本リハビリテーション医学会

日本脳神経外科学会

日本介護支援専門員協会

全国老人保健施設協会

日本社会福祉士会

日本リハビリテーション看護学会

日本看護科学学会

◎第13回日本臨床医療福祉学会

日 時：2015年8月27日（木）～29日（土）

内 容：

テーマ：先進的地域包括ケア
～その地域にふさわしい医療福祉の姿～
内 容：特別講演や教育講演、海外招請講演、
オープニングセミナー、
シンポジウム

会 場：ANAクラウンプラザホテル
グランコート名古屋（8月27日）、
名古屋国際会議場（8月28、29日）

受講費/申込先：
参加費がお安くなる事前参加登録があります。
詳細はホームページ（<http://www.cs-oto.com/acjchw13/>）をご覧ください。

主催事務局：
藤田保健衛生大学医療科学部
〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98
Tel：0562-93-2167 Fax：0562-95-2906

運営事務局：
株式会社オフィステイクワン
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵3-12-7
Tel：052-930-6145 Fax：052-930-6146
E-mail：acjchw13@cx-oto.com

後 援 全国理学療法士協会、愛知県理学療法士会、
愛知県理学療法士学会
全国作業療法士協会、愛知県作業療法士協会

◎合同会社gene主催セミナー①

●皮質下構造と皮質構造の架け橋～

日常動作・基本動作の再構築を考える●

日 時：2015年6月14日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：生態心理学的概念とクラインフォーゲルバッハ
の運動学に基づいたバランスを取るメカニズム
を中心とした講義をします。その後デモを含め
ながら実際のヒトの背臥位での姿勢分析、動作
分析を行います。背臥位はヒトの移動に関する
基本的な問題が最も出現しやすい肢位だと考え
ているからです。

ヒトは構造的に縦長で、脊柱という内骨格形の
安定のメカニズムを持ち、その両端に重い頭と
下肢を備えて、立位に適応するように発達して
きました。そのため、背臥位で動くには負担が
大きく、わずかな深層筋の緊張のアンバランス
が極めて特徴のある表在筋の活動パターンを引
き出して、特異な肢位や動作パターンを作り出
してしまいます。背臥位は必ずしも“力の抜き
やすい、安定した姿勢”とはいえないのです。
また、背臥位から起き上がる動作は体幹の可動
性の影響を受け、きわめて困難な動作となりや
すいことも体験しながら理解してみたいです。
問題の多い背臥位の視診、触診に基づいた姿勢
分析と動作分析から、問題の原因を推論する練
習をするとともに解決策も検討していきたいと
考えています。最後に、表在の大きな筋を姿勢
維持や呼吸の補助から開放し、自由度の高い運

動が可能な身体を再構築するところまで体験したいと考えています。

講師：富田 昌夫 先生

(藤田保健衛生大学 医療科学部 リハビリテーション学科 客員教授・理学療法士)

会場：電気文化会館 5階 イベントホール

(愛知県名古屋市中区栄2-2-5)

受講費：12,500円(税込)

定員：80名

申込先：合同会社geneホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

◎合同会社gene主催セミナー②

●脳を理解するための基本的な

解剖学的知識と画像のみかた●

日時：2015年6月28日(日)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：社会はニューロリハビリテーションへと動いています。

されど、セラピストや看護師の脳に関する卒前教育はそれに呼応していないようです。

これまで脳のシステム障害のお話を重ねてきましたが、『難し過ぎてついていけない』という正直なお声もたくさんいただきました。

ということで、脳の解剖と機能について、難しいお話ではなく、基本的なところからじっくり学んでみませんか？

その上で、脳のシステムのことを考え、その障害のアプローチについて考えていけるようにステップアップしましょう。

講師：吉尾 雅春 先生

(千里リハビリテーション病院 副院長・理学療法士)

会場：東建本社丸の内ビル

(東建ホール・丸の内) 3階 ホール

(愛知県名古屋市中区丸の内二丁目1番33号)

受講費：12,500円(税込)

定員：150名

申込先：合同会社geneホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

◎合同会社gene主催セミナー③

●生活期・維持期のリスク管理

～呼吸・循環器を中心に●

日時：2015年6月28日(日)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：リスク管理を、全体、栄養、循環、呼吸、摂食嚥下などの段階にわけ、呼吸・循環器を中心に多くの実際の画像を使用し評価方法、対処方法、医師等との連携方法に関して述べます。

※実技、症例検討を含み、グループワークで行います。

※本セミナーへご参加頂くにあたり、以下の物品をご用意下さい。

- ・動きやすい服装(Tシャツ、ジャージ等)
- ・聴診器
- ・血圧計
- ・ペンライト
- ・メジャー
- ・定規
- ・タオル

講師：井上 登太 先生

(みえ呼吸嚥下リハビリクリニック 院長)

グリーンタウン呼吸嚥下ケアプランニング 代表取締役社長

NPOグリーンタウン呼吸嚥下研究グループ 理事長・医師)

会場：IMYホール 6階 第3会議室

(愛知県名古屋市中区葵3-7-14)

受講費：12,500円(税込)

定員：60名

申込先：合同会社geneホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー④

●平成27年度通所リハ改定の現場での適用とその方法●

日 時：2015年7月5日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：団塊の世代が後期高齢者となる2025年まであと10年と迫る中、高齢化率の急騰だけでなく独居高齢者や認知症高齢者の急増により、現状の仕組みだけでは住み慣れた自宅で暮らし続けることが難しい時代を迎えます。一方で、H16年に報告された「高齢者リハビリテーションのあるべき方向」で指摘された課題の多くが、未だ解決できていない現状があり、「高齢者の地域におけるリハビリテーションの新たな在り方検討会」での議論を経て行われた今回の介護報酬改定は、国がそれら課題の解決方法論を示したとも言えます。その中でも通所リハビリテーションは、地域包括ケアの中心を担うサービスとして大きな変革が求められます。

本セミナーは、今後ますます通所リハビリテーションが普及し、効果的に活用されることを目指し、今回の改定内容を理解するだけでなく、その理由から通所リハビリテーションの本質を理解することで、これからの通所リハビリテーション運営の一助になればと考え企画しました。

講 師：岡野 英樹 先生

（医療法人真正会 コミュニティケア部 副部長・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場 1号館3階 会議室 131+132

（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：80名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑤

●統合失調症におけるリハビリテーション

～急性期から地域生活支援まで

障害レベルに応じた対応～●

日 時：2015年7月11日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：時代や文化、国を問わず、人類の100人に一人が体験するといわれる統合失調症という病い。2002年までは「精神分裂病」と呼ばれていた。

ヒトが誕生したときからあると思われるこの病いに、先人はなぜ、このような病名をつけたのだろうか？

この病いは、人間にとって何を意味するのだろうか？

この病いにより、ひとは生活にどのような支障が生じるのだろうか？

なにが原因で発症するのか、脳の器質的な疾患なのか、脳のはたらきの問題なのか、他の精神疾患と何が違うのか、どのような治療がなされているのか、治るのか。この病いはまだ解明されていないことがあまりにも多い。

生活行為（ADL、IADL、仕事や遊びなど人の生活を構成するさまざまな行為）を介入の手だてとして、急性期から社会参加まで、生活の再建と再獲得を支援をしてきた経験とこれまでの医療医学の知見を踏まえて、統合失調症をどのように捉え、そのリハビリテーションとリカバリーにどのように寄り添えばいいか、基本的な理解を深める。

講 師：山根 寛 先生

（「ひとと作業・生活」研究会 主宰・作業療法士）

会 場：名古屋国際会議場 1号館4階 会議室 141+142

（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：120名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑥

●脳のシステム障害の理解とリハビリテーション●

日 時：2015年7月18日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：脳卒中や脳外傷などによる脳損傷患者のリハビリテーションにおいて、その病態の理解は極めて重要なことです。目の前で起こっている現象だけで障害を判断してアプローチを考えるのか、画像情報も活用して脳のシステム障害を理解しながら病態を把握するのか、両者には大きな違いがあります。脳損傷患者の可能性を最大限に引き出していくために、脳の機能解剖学は欠くことのできない基礎知識になります。脳のシステムの理解は脳損傷患者へのアプローチと学習の可能性を教えてください。

◆内容

1. 脳の機能解剖・復習
2. ニューラルネットワーク
3. 脳のシステム障害の理解とリハビリテーション

※事前に『脳を理解するための基本的な解剖学的知識と画像のみかた』のご受講を推奨致します。

講 師：吉尾 雅春 先生

（千里リハビリテーション病院 副院長・理学療法士）

会 場：名古屋市中小企業振興会館 7階 メインホール
（愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3）

受講費：12,500円（税込）

定 員：200名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑦

●実践的に学ぶ脳のシステム障害の理解と

リハビリテーション●

日 時：2015年7月19日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：本講義の基礎編となる『脳のシステム障害の理解とリハビリテーション』で学んだ神経線維の繋がり、つまり「脳のネットワーク」が障害された患者さんの画像をどのように理解するのか、その診方のポイントは何か、将来的な可能性はどうか、そしてそのアプローチはどのように行うのか、などの説明を具体的に進めていきます。

職種を問いません。脳のシステムおよびその障害についてより効果的に理解を深めるためには、一方的な講義よりも自ら積極的に取り組む姿勢が必要です。実践的に学ぶということは、より具体的な課題に挑戦し、実際的に学習していくことを意味します。

4名1組のグループワークを取り入れ、脳のシステム障害とアプローチについて積極的に学んでいただきたいと思います。

※ご注意※

本セミナーは『脳のシステム障害の理解とリハビリテーション』をご受講頂いた方を受講可能対象としております。お申し込み状況によってはご参加頂けない場合がございますので、予めご了承ください。

講 師：吉尾 雅春 先生

（千里リハビリテーション病院 副院長・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場 2号館2階 会議室222+223
（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：64名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑧

●脳画像と理学・作業療法計画●

日 時：2015年7月20日（月・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：CTやMRIといった脳画像を利用すると、大まかな予後と心身機能の特徴・回復過程を予測できるようになり、効率的な理学・作業療法を計画することができるようになる。

しかし、そのための画像の見方のポイントは診断をつけるためのポイントとは異なり独自の知識が必要となる。

本研修会では、理学・作業療法士の立場からの脳画像の見方と理学・作業療法計画の立て方を解説する。

講 師：高倉 保幸 先生

（埼玉医科大学 保健医療学部 教授・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場 2号館2階 会議室222+223

（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：100名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑨

●ICUで行う急性期の呼吸管理と早期離床の

ポイントとアセスメント～呼吸リハを中心に～●

日 時：2015年8月2日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：■呼吸状態の観察

呼吸生理と呼吸運動学を復習してみよう

■呼吸様式の違いによる換気部分の差を知ろう

■人工呼吸器中での呼吸筋の使用は何かが起こってる！？

■人工呼吸器の基礎 呼吸パターンのチェック

人工呼吸器中の患者の観察で忘れてはならないこと

■肺音聴診は大丈夫？

■呼吸器合併症に対してどんな理学療法ができるだろうか？

■急性期だからこそ気を付けること。

■離床に際してここを気を付けよう。

講 師：岸川 典明 先生

（愛知医科大学病院 リハビリテーション部 技師長・理学療法士）

会 場：IMYホール 6階 第3会議室

（愛知県名古屋市東区葵3-7-14）

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑩

●リハスタッフのための

認知症のある方への評価から対応まで●

日 時：2015年8月9日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：リハスタッフが認知症のある方に寄与できる3つの基本的な方向性

(1) ADLの維持・改善

(2) 能力と特性の発揮：Activityの選択と場面設定の工夫

(3) BPSDを含めた生活障害の軽減についてご説明します。

具体的な対応の過程においてポイントとなる視点は

・認知症のある方の能力を見だし活用する
・Errorless Learning 誤りなし学習の概念を応用する

の2点です。

効果的な対応の工夫をするためには、障害と能

力と特性がどのように目の前の行動というカタチとなって現れているのか的確に行動観察することが求められます。

行動観察から得られた評価をもとにしてどのように対応を工夫していくのか具体的に事例を通してご説明します。

講師：佐藤 良枝 先生

(公益財団法人積善会 曾我病院・作業療法士、
バリデーションワーカー)

会場：今池ガスビル 7階 B会議室

(愛知県名古屋市千種区今池 1-8-8)

受講費：12,500円 (税込)

定員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene

たらず神経機能についての教育はまだまだ十分ではない。本セミナーのそれを補う位置づけとして考えている。

なお、本セミナーのベースは「脳を学ぶー「ひと」と社会がわかる生物学 (協同医書出版社)」であり、適宜、歩行や上肢運動、あるいは情動や認知機能など「リハビリテーションのための神経生物学入門 (協同医書出版社)」をベースに情報を追加し、対象者の障害を分析する前段階としての脳の機能の知見を提供したい。

講師：森岡 周 先生

(畿央大学 健康科学部 理学療法学科 教授・理学療法士)

会場：名古屋国際会議場 1号館4階 会議室 141+142

(愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1)

受講費：12,500円 (税込)

定員：150名

申込先：合同会社 gene ホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑪

●脳を学ぶ

ーリハビリテーションのための神経生物学入門ー●

日時：2015年8月16日 (日)

10:00 ~ 16:00 (受付9:30 ~)

内容：本セミナーでは、関節運動学と同様に行為や動作の分析にとって基盤となるべき神経科学について、脳の構造と機能の視点から、療法士の知識にとって必須の情報を提供する。

その内容は、脳の構造 (辺縁系、基底核、小脳、大脳皮質；4つの脳葉) からみた機能、そして人間が持つ機能や能力である動作、行為、感情、そして認知といった現象からみた脳のシステムについて解説する。その内容についての解説は出来る限り平易に行う予定であり、初学者や浅経験者にとって関節運動学を学ぶつもりで、神経機能について学んでもらいたいと考えている。

動作分析の基本の運動学は養成校である程度十分に学ぶことができたが、その動作や行為をも

◎合同会社 gene 主催セミナー⑫

●臨床での歩行分析とそのバイオメカニクス

～正常歩行と片麻痺者の歩行～●

日時：2015年8月23日 (日)

10:00 ~ 16:00 (受付9:30 ~)

内容：健常者の歩行の特徴として立脚期のロッカー機能があり、これによってエネルギー消費の少ない効率的な歩行ができるといわれています。今回はバイオメカニクスの基礎知識である重心の動き、床反力、関節モーメントを使って、ロッカー機能について説明します。

特に立脚期の最初に起こる踵ロッカーはなめらかな歩行を行うために重要な機能です。

一方、片麻痺などで下肢に障害がある場合は、歩行中のロッカー機能が失われています。

立脚初期の踵接地が困難な場合、踵ロッカーが

使えず重心を前に進めることが困難になりません。

このような場合に踵ロッカーを補助する短下肢装具を使用することによって、歩行を改善することができます。しかし、装具の使用はそれだけでは十分でなく運動療法との組み合わせで効果を発揮すると考えます。

今回は3次元動作分析装置で計測した動画を用いて、健常者の歩行、片麻痺者の短下肢装具使用による歩行の変化について説明します。

講師：山本 澄子 先生

(国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所 福祉援助工学分野 教授 エンジニア、工学博士)

会場：名古屋国際会議場 4号館3階 会議室431+432

(愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1)

受講費：12,500円(税込)

定員：120名

申込先：合同会社gene ホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

そこで、運動検査と触診検査から筋膜の機能異常を評価し、高密度化した筋膜の基質をゾル化してコラーゲン線維をリリースすることで、筋膜の配列を正常化します。それにより筋・筋膜痛を軽減し、筋と筋の間もしくは筋と他の構造物の間の可動性や伸張性を改善し筋やその他の構造物が正常に機能できるように改善します。今回は筋膜マニピュレーションを中心に、デモンストレーションを交えながら解説していきます。

講師：竹井 仁 先生

(首都大学東京 健康福祉学部 理学療法学科・人間健康科学研究科 理学療法科学域 教授・理学療法士)

会場：名古屋市中区小企業振興会館 7階 メインホール

(愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3)

受講費：12,500円(税込)

定員：258名

申込先：合同会社gene ホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

◎合同会社gene主催セミナー⑬

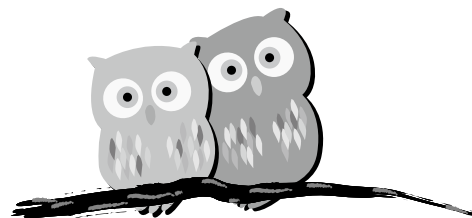
●筋・筋膜痛の治療

—筋膜マニピュレーションを中心に—●

日時：2015年8月30日(日)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：筋・筋膜に対する治療手技には、間接的治療のMuscle Pain Relief, 直接的治療の筋膜リリースや筋膜マニピュレーションなどがあります。これらの手技の目的は、筋・筋膜痛の緩和、柔軟性の改善、筋出力の回復などです。過用や不良姿勢、間違った運動パターンによって筋外膜の局所に高密度化を生じると、基質がゲル化し、ヒアルロン酸が凝集化します。このことで、筋・筋膜痛を生じ、正しい筋出力の発揮が出来なくなるのです。さらには、筋膜配列に沿って広い範囲に機能異常を波及させることとなります。



＜会員の皆様へ事務局からのお知らせ＞

◎マイページ登録内容の変更について

皆様の会員登録内容は日本理学療法士協会のマイページで管理されています。

登録内容（姓・所属施設・住所等）の変更、復会、休会、退会等の手続きはすべてマイページで行ってください。ご自身のIDとパスワードをご確認ください。不明の方は再発行手続きが必要です。

日本理学療法士協会ホームページの緑色の「マイページはこちら」⇒「ログインできない方はこちら」より行ってください。

◎平成27年度年会費について

楽天カードでのお支払は、5月27日を予定しております。ご予約ください。

郵送された振込用紙でのお支払の場合、用紙に使用期限があり、過ぎてしまいますと、支払ができません。その場合は、用紙の再発行を日本理学療法士協会へ依頼してください。

手数料がかからず、払い漏れのない楽天カード利用を推進しております。楽天カードでの会費支払手続きがまだの方・すでに楽天カードをお持ちの方は日本理学療法士協会ホームページの「理学療法士の皆様へ」⇒「会員証・年会費・賠償責任保険」をご覧ください。

マイページ・楽天カード・会員証の再発行・年会費の領収書・会費割引制度（協会費のみ）等に関するご質問は日本理学療法士協会・電話（03）6804-1421へお願いいたします。



会 員 動 向		
（平成27年1月1日～平成27年2月28日）		
総会員数 4800名（2月28日現在）		
施設会員	施設会員 4064名 （所属施設 750施設）	
自宅会員	自宅会員 736名	
新 入 会	平成26年度入会 13名	
県外異動	（他県→愛知県）	8名
県外異動	（愛知県→他県）	14名
復 会	8名（4月1日付）	
休 会	27名	
退 会	14名	
未納退会者 取 消	1名	

◀ 求人情報 ▶

**合同会社 gene 訪問看護ステーション 仁 春日井
訪問看護ステーション 仁 岡 崎**

- 所在地 〒486-0851 愛知県春日井市篠木町五丁目24番1 伊藤信ビル1階
〒444-0813 愛知県岡崎市羽根町字鰻池227番地2 大平ビル2階
- 電話番号 052-911-2800 (本社)
- 募集人数 若干名
- 希望条件 常勤 及び 非常勤
- 担当者 岡本 義之 法人管理部 ●ホームページ <http://www.gene-llc.jp/>

医療法人並木会 並木クリニック

- 所在地 〒457-0862 名古屋市南区内田橋二丁目10番22号
- 電話番号 052-691-2000
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤・非常勤問わず。
デイケア・訪問リハビリテーション業務に興味を持たれた方を募集。
- 担当者 佐々木 (事務長)
- ホームページ www18.ocn.ne.jp/~namikicl/



Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo.



Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted grey border, intended for writing a memo.

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.177

平成 27 年 (2015) 5 月 1 日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 安本旭宏

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX (052) 972-6295
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社
